

平成 31 年度 芸術科（美術）

教科	芸術(美術)	科目	美術Ⅱ	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書	高等学校「美術Ⅱ」（光村図書）						
副教材等							

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・表現及び鑑賞の活動において、美術を形づくっている要素を知覚し、その働きを感じとって表現したり、根拠をもって美術のよさを視覚で表わすことを重視する。
- ・人間の生活や社会と美術の関わりを意識し、文化的・歴史的背景とともに、美術文化の理解を深める観点から、伝統・文化に関する学習活動の充実を図る。授業の進め方については、表現と鑑賞を並行して扱う。

2 学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観 点	a:美術への 関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観 点 の 趣 旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評 価 方 法	制作の様子	アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	カリグラフィ	【鑑賞】【デザイン】【絵画】 ・アイデアスケッチ 資料収集 ・制作 歌詞や文章からイメージし、 文字の形やイラストを考え る。	○				a: テーマに合った表現を考え ようとしている b: 情報を整理し、的確な形や色 を用い、ユーモアや驚きを感じ させるように構想を練っ ている c: 視覚的にわかりやすく美し い形や色を工夫している。 感じ取ったイメージを形と して工夫し表現している。	制作の様子 作品
	デザイン砂絵	【デザイン】 ・構想を練る ・制作 直線、曲線を使用し、画面 を分割する。 分割面ごとに色砂を蒔く。 ・相互鑑賞	○	○	○	○	a: 限られた表現の中で工夫を し、構成を考える。 b: 美しい分割面の構成や色の 配置を意識している。 c: きれいな分割面がでるよう に意識して制作する。隣り合 う色を工夫する。 d: 他の生徒の作品の良い部分 を見つける。	制作の様子 作品 鑑賞活動の 様子や発言 内容
2学期	シヨールレアリズム(牛骨のある情景)	【絵画】【鑑賞】 ・牛骨デッサン モチーフの観察 表現方法の模索 ・アイデアスケッチ 資料収集 ・制作 牛骨を作品の中に取り入れ 絵の具を使用して絵画を制 作する。 ・相互鑑賞	○	○	○	○	a: 課題の意図を意識し、その 中でできる工夫やアイデア を見つけ表現している。 b: 不思議な世界を表現するた めの構成や表現方法を意識 している。 c: リアリティのある表現を 目指しているか。 d: 他の生徒の表現を認め、関心 を持てているか。	制作の様子 製作途中の 作品 作品 鑑賞活動の 様子や発言 内容

3 学期	レリーフ 絵画	【絵画】【彫刻】 ・題材(平面作品)選び 制作する題材(平面作品)を 選択する。 ・制作 平面作品を白彫板に写し、 彫刻刀により立体的に表現 する。 平面作品を見ながら着色す る。	○	○			a:制作過程や完成を意識して 題材を選んでいる。 b:平面作品の構成をイメージ し、立体に表現するための手 順や工夫を考えている。 c:表現するための彫刻刀の使 い方を身に着けている。 平面作品に近い色を出すた めの工夫ができています。	制作の様子 製作途中の 作品 作品
	ブシユ ステンド ランプ	【デザイン】【鑑賞】 ・アイデアスケッチ ・制作 カッターでデザインに沿って シートを切り抜き、カラーセロ ファンを貼り付ける。 ・相互鑑賞	○	○		○	a:制作過程や完成を意識して 題材を選んでいる。ランプと して美しいデザインを考え ている b:シルエットの形や、使用する 色の配置など美しくなるよ うに工夫をしている。 c:制作手順や使用道具を考え、 効率のよい進め方を意識し ている。 d:他の生徒の作品などのよさ や美しさ、デザイン性を見つ けることができる	制作の様子 制作途中の 作品 作品 鑑賞活動の 様子や発言 内容

※ 表中の観点について a:美術への関心・意欲・態度 b:発想や構想の能力
c:創造的な技能 d:鑑賞の能力

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。